



【 共創から共感へーニーズ・シーズマッチングの進化 】

私が生まれた 1970 年、大阪では「人類の進歩と調和」をテーマに日本万国博覧会（大阪万博）が開催されました。高度成長の勢いの中で、大量生産・大量消費と物質文明こそが豊かさの象徴とされましたが、その陰で大量廃棄や資源消費といった環境課題が現代に先送りされました。

半世紀を経て再び大阪で開催された日本国際博覧会（大阪・関西万博）のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」。技術の進歩による物質的な発展そのものよりも、“人と自然が共生する社会” への転換が示され、大量消費から循環型社会へと価値観が移る時代の流れを改めて感じました。

当社もこうした変化を踏まえ、“環境と共生” する精神文明を軸とした技術革新と開発を進めています。

そのひとつが「モトエプロジェクト」です。このプロジェクトでは、介護保険貸与製品「たよレール SOTOE・UPDATE」をご購入いただいたお得意先様から、長期の使用に伴い補修が難しく通常なら廃棄となる部材を当社で引き取り、再生・リペアしています。さらに、その過程で得た使用状況や劣化要因を分析し、製品のさらなる安全性の追求と改良点を開発に反映させています。この取り組みによって、製品を大切に循環させる仕組みが生まれ、お得意先様にとっても、再購入に比べてコストを抑えながら製品を有効に活用できるようになります。また、環境配慮への具体的なアクションとして位置づけることで、企業としての社会的価値の創出にもつながります。環境負荷の軽減・顧客満足の向上・新たな価値創出を同時に実現するこの循環型の仕組みには、現在、数多くの企業様にご共感いただき、ご参画をいただいています。

一方で、“人との共創” から生まれた開発事例が「たよレール UPDATE」です。理学療法の知見を応用し、立ち座りなどの動作をより安全かつ快適に行えるように設計された製品で、転倒や骨折といったリスクの予防まで視野に入れています。利用者様

の声と技術・知見を融合させた、ニーズとシーズの両輪による開発の象徴であり、現場と共に価値を生み出す過程そのものが、“共創から共感へ” という当社の姿勢を体現しています。こうした活動を支えるのが「共創」という考え方です。新しい価値を生み出すには、現場の声やお得意先様の気づきと、当社の技術や知見を掛け合わせることが欠かせません。この考え方を「ニーズ・シーズマッチング」として表現し、日々の指針としています。“ニーズ” は顕在的な課題や要望、“シーズ” とは、お客様も気づいておられない不満や不足に対して、当社が培ってきた技術力や経験知など、まだ形になっていない潜在的な可能性です。このシーズを現場のニーズに掛け合わせることで、単なる要望対応を超えた新しい提案や価値が生まれます。この姿勢は特定部署に限られず、営業・開発・広報宣伝・品質・物流など全社に根づいています。それぞれが現場の声を共有し、専門性を生かして課題解決に取り組む。その積み重ねが、単なる“製品づくり” を超えた、精神文明としての“価値づくり” へとつながっています。

前回の万博が「技術の進歩」を、今回の万博が「人と自然の共生」を示したように、社会のテーマは変化し続けています。しかしながら、「人と地球の健康寿命を伸ばしたい」という想いは変わりません。当社はこれからも、ニーズとシーズを結び、お得意先様とともに新しい価値を創り出し、社会に貢献できるもの（こと）づくりを推進してまいります。

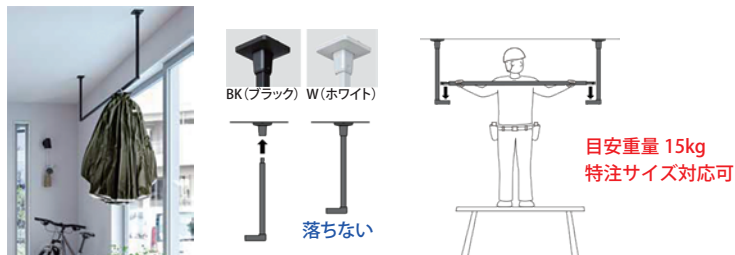
今後も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

取締役
開発本部 開発営業部長
桑田 貴喜

株式会社 川口技研

■ 屋内用物干 固定式 BAR型

凹凸や段差など視覚的なノイズを必要最低限に。
施工がしやすく、丈夫で安全な固定式室内物干です。



吊りボールのボタンがベースに引っかかるので
作業中でも手が離せます。
物かけバーを吊りボールのジョイント部分に
乗せてから取付けるので、
すべての作業工程を1人でできます。

目安重量 15kg
特注サイズ対応可

詳細情報



■ 軒天用物干 着脱式 SPU型

ポールと竿が一体型の屋外物干。
直線を基調とした統一感のあるデザインで
住宅の美観にも配慮しました。

目安重量 15kg
特注サイズ対応可



ボールの着脱が可能です。

本体から取外し、
折りたたみ収納可能。
一体型なので、ばらつかずに
かさばりにくい。

前後左右 15° までの
傾斜にも対応します。

詳細情報



神栄ホームクリエイト 株式会社

■ 宅配ボックス (ダイヤル錠式・防滴型) SK-CBX型

上下セパレート構造になっており、組合せが自由
設置場所や組み合わせに合わせた高い柔軟性を持つ
電源不要のダイヤル錠式宅配ボックスです。



下段のみの使用時はオプションの天板を使用

設置や運搬が楽になりました。



※上下セパレートにすることで重さ1/2以下に(当社比)

01 簡単設置!
改修工事にも最適です。
電源工事や配線工事が不要で
設置場所も選びません。

02 ランニングコストの
心配不要。
電源タイプのものと比較して
低価格で電気代もかかりません。

03 簡単操作。
簡単なダイヤル操作で
任意番号による施錠、
開錠ができます。

エントランスなど屋内設置型です。
本体開口部は2重構造、
防滴カバー付きダイヤル錠採用の
防滴仕様ですので軒下など
雨の直接かからない
半屋外にも設置が可能です。



防滴カバー付ダイヤル錠

詳細情報



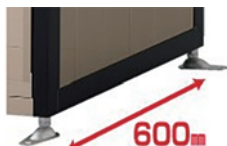
株式会社 ヨドコウ

■ ダストピット Lタイプ DPL型

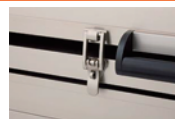
アルミ製だから丸みのあるフォルムでおしゃれな外観。
狭い場所にもすっきり納まる。
景観にやさしい印象のオールデザイン。



奥行き 600mm だから
狭いスペースに置いてもスッカリ。



金具とビスをステンレスにすることにより丸洗いを可能にしました。
すのこ状の床板は通気性に優れ、清掃水がたまりません。



通常の南京錠で
プライバシーを保護できます。

(南京錠は付属しておりません。つるの径φ6以下のものをご用意ください。)



ガสปリング採用の軽い上ぶたで
開閉が簡単で安全です。
ゴミ袋等の噛み込みを防ぐ専用カバー付。

2025年10月1日、株式会社淀川製鋼所は
「株式会社ヨドコウ」に社名を変更しました。



サイズは 425L 用～ 875L 用までの
4 サイズを展開。

詳しくは弊社営業担当へご用命ください。

BAUHAUS by MAZROC

WITH YOU! more は弊社ホームページでもご覧頂けます。 >>>> <https://www.mazroc.co.jp/johoshi/index.html>

手すりカタログ 2025-2026 VOL.7

ご用命は
弊社担当営業まで

発刊!

手すり工事に必要な部材をまとめたコンパクトで持ち運びに便利な「手すりカタログ」。10月に発刊したバリアフリー建材カタログ Vol.23のダイジェスト版となります。ぜひ併せてご活用ください。今号も表紙にはパラリンアートを採用しています。



～障がい者が「アート」で夢を叶える世界を作る～

パリンアートは障がい者アーティストとひとつのチームになり、社会保障費に依存せず、民間企業・個人の継続協力で障がい者支援を継続できる社会貢献型事業を行います。

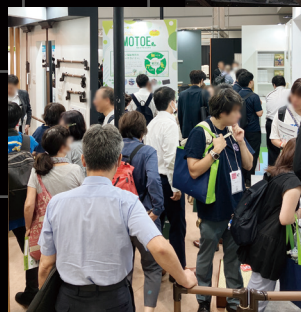
マツ六はパリンアートをカタログ表紙に採用して、障がい者アーティストの活動を応援しています。



H.C.R.2025 第52回
国際福祉機器展&フォーラム

ご来場ありがとうございました!

バリアフリー建材と福祉用具など多数のアイテムを展示、今秋発売の新商品も実際に見て・触れていただくことができました。会期中は多くのお客様にご来場いただき、ありがとうございました。



新商品も
チェック!

**マツ六ブースへ
ようこそ!**

展示会場を再現したバーチャルツアー公開中！
ブース内をぐるっと歩き回るようにご覧いただけます。
ブースへお越しいただけなかった方もこちらから ➡



詳しくは弊社営業担当へご用命ください。

BAUHAUS by MAZROC

作業療法士 からみた

生活改善

住宅改修が必要な理由書から 見えてくるもの

住宅改修を実施する際に、住宅改修が必要な理由書を作成します。理由書に記載する住宅改修の申請における改善を期待する日常生活活動及び改修に期待する効果には、一定の傾向がみられます。東京八王子市に申請された住宅改修が必要な理由書を分析した研究内容を見ていきましょう。

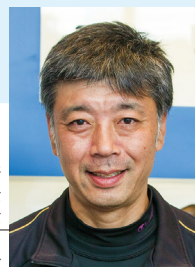
改善を期待する日常生活活動を項目別にみると、排泄動作は重度要介護者でより改善を期待する日常生活動作とされており、1日に複数回発生する排泄動作は、介護サービスですべてに対応できず、介護者による介助が必要となるためとしています。入浴動作は要介護1で最も多く、重度要介護者は訪問入浴や通所サービス等を利用するために自宅での入浴ニーズが少ないとしています。外出・階段昇降では要支援1の割合が高く、出入口から敷地外までの屋外移動や上がりかまちの昇降に対する改修が計画されており、日本家屋に特徴的な段差が多いことが、要支援者での改修が多くなったとしています。これらの内容は要介護者でも申請されており、訪問入浴や通所サービスの利用時に定期的に外出する必要があり、要支援者での住宅改修を計画する際にも、要介護状態を見越した玄関の改修計画が必要であることを示しています。

住宅改修に期待する効果は、すべての要介護度で該当者が多い項目（転倒等の防止・安全の確保、動作の容易性の確保、申請者の精神的負担や不安の軽減）と、重度要介護者で該当者が多い項目（できなかったことをで

「作業療法士からみた生活改善」、「理学療法士からみた手すりハ」を交代でそれぞれの視点から、専門的な知見を踏まえお伝えするコラムです。

社会・生活環境研究所
作業療法士
二級建築士

山田 隆人



るようにする、介護者の負担軽減」という異なる傾向を示しています。

重度要介護者で該当者が多い項目は、重度要介護者では対象動作を実施できない者が一定の割合を占めること、また介護者の介助が必要な場面が増えるためとしています。できなかったことをできるようにするとは、実際の生活上で行える日常生活動作を増やすことを指し、日常生活動作能力や介護者の負担感は施設入所に影響を与え、住宅改修は中等度・重度要介護者の在宅期間の延長という役割が期待されています。

これから、住宅改修は加齢により心身機能が低下していくことを念頭に置き、在宅生活が続けられるよう、利用サービスなどを把握し、改修計画（図1）を検討する必要があります。

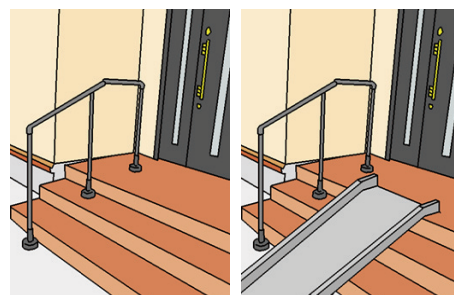


図1) 心身機能が低下しても在宅生活が続けられる視点での改修

参考文献

1) 土屋瑠見子, 北村智美, 太田智之, 服部真治: 介護保険制度の住宅改修における「住宅改修が必要な理由書」を用いた記述的研究: 要介護度と理由書作成者の職種による違いの検討, 日本公衛誌, 72(7), 495-505, 2025

建築から見る

デザイン紀行

～過去から現在そして未来へ～

大阪のデザインがアツい

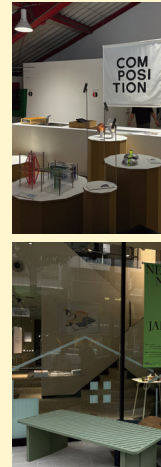
(大阪府・各所)



「DESIGN WEEKEND OSAKA」は、大阪府内各所で行われた自律分散型のデザインイベント。首都圏の影響を受けない「大阪ならではの」独自文化を背景に、中小製造業やデザイナーの力を掛け合わせ、「大阪の今」をアツく表現したいという想いから開催されました。会期中は約50もの展示が府内各所で展開され、私はその中で「composition」と「new normal」という2つの展示を見学しました。「composition」は、大阪を拠点に活躍する江口海里氏がディレクションを担当。毎回テーマが設定され、それに対して複数のデザイナーがプロダクトを提案します。今年のお題は「artifacts」「本来の創造性とは何か、デザインの原点とは」という抽象的なテーマでした。出展された作品には、雑音の多い社会で聞き逃してしまっている音に耳を澄ませるためのプロダクトや、散歩中に見つけた草花を摘んで愛でる携帯式的花器など、日常の行為や出来事を見つめ直す中で生まれた新しいプロダクトが並びました。童心にかえる感覚から導き出されたその形は、デザインの可能性を再発見させてくれるものでした。一方

「new normal」は、「新常識となるデザインをつくる」をコンセプトに、2020年に始動。現在は「家業の新常識をつくる」をテーマに、家業を継ぐ企業の経営者とデザイナーが協業し、新たな商品や取り組みを生み出しています。普段は目にする機会の少ない高い技術力を持つ企業と、新進気鋭のデザイナーが合わさることで化学反応が起こり、新たな可能性を見出す、そんな展示でした。今回の展示は、今年のミラノサローネに出展された巡回展です。私もミラノでの展示を直接訪れましたが、そのときコンセプトモデルだったもの、そうでなかったものも含め、今回の展示ではさらにブラッシュアップされていました。「こんな技術を持った会社が近くにあったのか!」という驚きもあり、またファブレスである弊社にとっては、アライアンス先を発掘するうえでも非常に学びの多い機会となりました。出展者の多くは20～30代の若手デザイナーで、実際にブースに立っていた彼らと直接話することができ、大きな刺激を受けました。

これまで大阪は、首都圏に比べてデザインやアートへの関心が薄く、イベントも多いとは言えませんでした。ですが、今回の盛り上がりを見ると、関西圏の若手デザイナーの力によって徐々に新しい動きが生まれていることを実感します。私自身も若手デザイナーの一員として、大阪を、そして日本を、さらに世界を、クリエイティブの力で盛り上げていきたいと強く感じました。



詳しくは弊社営業担当へご用命ください。

BAUHAUS by MAZROC

ナカ工業 株式会社

■ 開閉式隔て板 LNパーティション

集合住宅のベランダ・バルコニーからの隣戸へと避難する際、力の弱い小さなお子様や高齢者でもより安全に操作しやすいパーティションです。

扉を押し倒して避難ができる仕様で、従来のパーティション同様、蹴破って避難することもできます。



既存の隔て板を LN パーティションに改修ご希望の際はご相談ください。



セキュリティフックを引き抜き 中のベルトを強く押し下げるだけ

従来品では蹴破った破片で怪我する恐れがありましたが、扉を押し倒す仕様となっているため破片が出る恐れがありません。

※セキュリティの観点から一度開いてしまうとセキュリティフック内の部品が壊れる仕様になっております。再度使用する際は専用バンドの交換が必要です。



株式会社 ユニオン

■ ブラケットレスシリーズ UFB-1F-2740N-PWH

文字標識専用ステッカー付で、全埋め込み式の消火器ボックスです。

ブラケットを使わずに取り付けることができます。



ポータルホワイトペイント

対応ボンベ
粉末 10 型 寸法：Φ127×H510mm
強化液 2L 寸法：Φ127×H465mm
強化液 3L 寸法：Φ135×H525mm
上記 3 寸法を想定しております。

メーカーによっては同じ型番でも消火器のサイズが異なる場合がございます。

健康 NEWS



11月1日は「ラジオ体操の日」です。昭和3年のこの日に初めてラジオ放送が開始されたことから制定されました。ラジオ体操は、全身の血行を促進し、筋肉をほぐすことで肩こりや腰痛の予防につながります。また、ストレス解消効果も期待できます。特別な道具や広い場所を必要とせず、誰でも手軽にできるラジオ体操を始めてみませんか。

弊社は健康経営に取り組んでいます。

弊社では、月間で最も優秀な成績を残した社員を『月間MVP』として表彰しています

月間MVPは

HI 営業部 営業2課

課長 山崎 仁（平成5年入社、令和2年より現職）

この度は、9月度の月間MVP賞に選出頂きありがとうございました。目標以上の結果が残せました事、大変うれしく思っています。お得意先様をはじめ仕入先様のお力添えを頂き感謝しております。下期もPDCAを徹底し良い結果を残せるようHI営業部一丸で邁進してまいります。何卒、今後とも宜しくお願いいたします。



ようやく過ごしやすい気候になり、秋の味覚にスポーツに釣りと楽しみが増えてきました。最近では体力の衰えを感じテニス大会に出場することも少なくゴルフを楽しんでいます。健康体を維持し仕事と遊びを良いバランスで励み、さらに業績もスコアアップを目指します。

詳しくは弊社営業担当へご用命ください。

BAUHAUS by MAZROC